

若者の社会貢献活動を応援するプロジェクト 「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命 2016」 新たに 10 代の若者も応募対象に広げ、浅田真央さん、舞さんが応援！ 平成 28 年 7 月 19 日(火)より募集スタート

住友生命保険相互会社(社長 橋本雅博)は、日本の若者が取り組む社会貢献活動を応援するプロジェクト「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命 2016」の募集を、平成 28 年 7 月 19 日(火)よりスタートします。

「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」とは、浅田真央さんをプロジェクトリーダーとしてお迎えし、当社の若手職員と運営チームを組んで、若者が考える社会的課題を解決する活動(アクション)の支援を行う、今年度で 3 回目となる社会貢献プロジェクトです。昨年度に引き続き、姉である浅田舞さんにもスペシャルサポーターとして参加していただきます。

また、今年度から応募資格を変更し、10 代の若者を中心とする個人や団体も応募できるように年齢制限を引き下げました。選挙権が引き下げられ、若者が社会問題を考える機会が増える中、本プロジェクトにおいても、さらに多くの若者が社会貢献活動に取り組む機会を創出し、社会的課題を解決するアクションを支援します。

そして、今年度は副賞を 100 万円から 200 万円に増額し、より幅広い活動支援をいたします。

大賞(12 月に発表を予定)に選ばれた個人・団体(2 団体程度)には、スペシャルサポーターの浅田舞さんも活動に参加する予定です。

本プロジェクトを通して、日本中で新たなアクションがさらに生まれることを支援していきます。



プロジェクトリーダー 浅田真央さん コメント

私が YOUNG JAPAN ACTION のプロジェクトリーダーに就任させていただいてから今年で 3 年目になりました。昨年からは姉の舞がスペシャルサポーターとして全国各地の若者のみなさんを訪問しています。プロジェクトには、私たちと同年代の若者が参加していて、たくさんの刺激や勇気をもらい、私も負けないようにがんばって、みんなに元気を与えられるようになりたいと思いました。大賞を受賞した団体はもちろん、惜しくも受賞できなかった団体も、目標に向けて引き続きがんばってほしいし、この活動をきっかけに、新しいアクションを起こしたいと思う人が一人でも増えるといいなと思います。私自身もがんばりますので、今年もみんなと一緒に、日本を元気にしていきましょう！

スペシャルサポーター 浅田舞さん コメント

昨年はスペシャルサポーターとして審査から参加させていただき、私自身とても貴重な経験となりました。応募されたプロジェクトはどれもエネルギッシュなものばかりで、悩みに悩みましたが、選び抜いた 3 チームを大賞としました。実際の活動を応援しようと現地を訪問すると、驚くことや気付かされたことばかりで、年齢の近いみなさんと一緒に活動しているうちに私自身も受賞団体の一員になったかのような感覚があり、みんなで日本を盛り上げているんだ！という一体感を楽しむことができました。今年もスペシャルサポーターとして、みなさんの活動を応援させていただくことになり、いまからどんな出会いがあるのかとても楽しみです！

■「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命 2016」プロジェクト概要

プロジェクト名	YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命 2016
主催	住友生命保険相互会社
プロジェクトリーダー	浅田真央さん
スペシャルサポーター	浅田舞さん
趣旨	「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」は、日本の若者が力を発揮できる環境の創出を行い、若者の豊かな感性を活かし社会的課題を解決することを目的にしています。
募集対象	社会的課題を、自由な発想で解決するアクション。
募集期間	平成 28 年 7 月 19 日(火)～10 月 14 日(金)必着(当日消印有効) ※E メールによる応募の場合、10 月 14 日(金)14 時までには必着となります。
応募資格	<p>a. 代表が 10 代・20 代である団体、または 10 代・20 代を中心とする個人・団体であること。</p> <p>b. 活動の公表を了承していただけること。※</p> <p>c. ニッポンを元気にさせる、ワクワクさせるアクションを起こしている、起こそうとしている個人・団体であること。</p> <p>d. 営利活動を主目的とする個人・団体ではないこと。</p> <p>※肖像使用に許諾し、イベント等の様子がテレビやインターネットなどで報道されることや、主催者によって、PC、モバイルを含むウェブサイト及びテレビ、ラジオ、雑誌などに掲載されることを了承すること。</p>
応募方法	<p>応募用紙をダウンロードの上、以下の 2 つの方法のいずれかでご応募ください。</p> <p>(1) 郵送によるご応募 応募用紙(必須)、企画書(必須)、付属資料を同封し、事務局あてにご応募ください。 (送り先住所: 〒540-8512 大阪府大阪市中心区城見 1-4-35 住友生命保険相互会社「YOUNG JAPAN ACTION」事務局 宛て)</p> <p>(2) E メールによるご応募 応募用紙(必須)、企画書(必須)、付属資料を添付し、事務局あてにご応募ください。</p> <p>※20 歳未満の個人や団体代表者の場合、保護者ご署名の上、郵送にてご応募ください。 ※応募用紙は「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」専用サイトよりダウンロード可能です。 ※応募用紙はそのまま審査書類となります。必ず応募用紙内に記入してください。 ※企画書の様式、内容は自由とします。活動内容についてより詳細に記入してください。 ※付属資料は活動実績があれば活動風景や参考となる写真、団体の概要や活動の内容、活動スケジュールがわかるパンフレットなどの資料をご用意してください。 (写真の現物を送付いただく場合は、裏面に団体名をご記入ください。)</p> <p>※Eメールの添付ファイルの容量が 3.75MB を超える場合は分割してください。その際、「YOUNG JAPAN ACTION 応募①」等、分割して送付していることが分かるよう表記してください。</p> <p>※上記以外の方法による提出には対応しておりませんので、ご了承ください。 ※審査の過程で、追加資料の提出や現地視察または電話等による確認を行う場合があります。</p> <p>※応募書類に虚偽の記載等が発覚した場合は、受賞を取り消す場合があります。 ※ご提出いただいた資料類は、返却いたしませんのであらかじめご了承ください。 ※審査に関するお問い合わせについては応じられませんので、ご了承ください。 ※肖像使用に承諾し、イベント等の様子がテレビやインターネットなどで報道されることや、PC、モバイルを含むウェブサイトおよび、テレビ、ラジオ、雑誌などに掲載されることをご了承の上応募ください。</p>

表彰概要	<p>a. 大賞 表彰状+副賞 200万円(2組程度) b. 奨励賞 表彰状+副賞 10万円(8組程度) ※活動に必要な経費として使用できます。</p> <p>大賞については、平成28年12月から平成29年3月頃に、スペシャルサポーターの浅田舞さんが、活動に参加する場合があります。</p>
審査方法	事務局による審査の後、プロジェクトリーダーの浅田真央さんとスペシャルサポーターの浅田舞さんの審査を経て決定する予定です。なお、審査にあたり、外部の有識者にアドバイスをいただきます。
個人情報の取扱いについて	応募者の個人情報は、審査および運営の範囲内で利用し、第三者へ提供することは一切ありません。応募者の同意なく、利用目的を越えて利用することはありません。
応募に関するお問い合わせ	住友生命保険相互会社「YOUNG JAPAN ACTION」事務局 TEL:06-6937-1402 (平日:9:00~17:00)

「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」2015年度受賞団体のご紹介

昨年度は、大賞には3団体、奨励賞には7団体が受賞し、大賞を受賞した3団体の活動に、浅田舞さんと当社の若手職員が実際に参加しました。この様子は、公式ホームページ、YouTube公式チャンネル等で発信しています。

■大賞受賞団体(3団体)

【社会を変えるクリエイトまち塾】 特定非営利活動法人 あおもり若者プロジェクト クリエイト (青森県)	
	<p>「商店街が学校になる」とのコンセプトのもと、店主・地元大学生・高校生が三位一体となり商店街活性化に取り組む教育プログラムです。商店街関係者に「担任」、地元大学生に「副担任」を各クラスに1名ずつ配置し、運営や高校生メンバー(1クラスあたり7名程度)へ指導などを行っています。商店街とともに活動してきた高校生視点でクラスごとに様々な企画を考えています。高校生が多く商店街関係者と知り合い、商店街で活動することで地域に対する愛着を高めるほか、物事を論理的に考える力を養うなど高校生自身の成長を目指しています。</p>
【青空の下、子どもたちが繋がる“あおぞらきょうしつ”】 CLUB ATTRACTION (京都府)	
	<p>少子化の今、見かけるのは、公園でポータブルゲームをする子どもたち。身体を使い、思い切り走り回って、初めて出会った子ども同士が仲間になれる。CLUB ATTRACTIONでは、公園で子どもたちに鬼ごっこ等の「集団遊び」の場を提供する「あおぞらきょうしつ」に取り組んでいます。よく遊び、よく笑い、時には喧嘩をすることで、子どもたちの協調性や思いやり、日本の未来を育てています。メンバーの9割は教職を目指している学生。子どもたちの前で遊びを説明することで、伝える力を育み、学生が学べる機会にもなっています。</p>
【シャッター商店街で最高のクリスマスを！！】 宇部未来会議 (山口県)	
	<p>街のメインの商店街は、モータリゼーションの進展や大型ショッピングセンターの郊外出店により、多くの人で賑わっていた面影は今はなく、約9割が閉店している「シャッター商店街」となっています。そんな商店街を若者目線のアイデアとアクションで変えていきたいと活動しています。その最も大きな取組みが、光の祭典「サンタクロード」です。事業計画からデザイン、設置まですべて若者有志の手作り。約20万個の電球と音楽が織り成す光のミュージカルやイルミバスで皆さまをお迎えします。</p>

■奨励賞受賞団体(7団体)

<p>【釧路でクスッと「ひと」めぐり】 クスろ（北海道）</p> <p>大好きな釧路を、もっと元気にしたい！との想いから、街の魅力を支える「ひと」に焦点を当てながら、地元に住んでいる人も、釧路を訪れた人も「クス」っと笑えるアクションを起こしています。</p>
<p>【「ごきげんファーム」で障がいのある人たちが、ごきげんに暮らせる社会を】 認定NPO法人 つくばアグリチャレンジ（茨城県）</p> <p>年齢も障がいの種別も様々な人たちが働く農場「ごきげんファーム」を運営し、近隣の方への有機野菜の販売や担い手不足の近隣農家のサポート、体験農園事業を行っています。障がいのある人たちが安心して暮らしていける地域づくりを目指しています。</p>
<p>【地域社会に根ざした障がい者スポーツチーム発足へ】 日本アンパティサッカー協会公認東日本新チーム設立委員会（埼玉県）</p> <p>事故や病気で足や手を失った子どもたちに障がい者スポーツを通じて新たな夢や目標をもってもらい、未来へ向かって前向きに生きてほしいという願いをもって、障がい者スポーツ「アンパティサッカー」の新チーム発足へ向けた取組みを行っています。</p>
<p>【子ども × 大学生 × ○○ = 無限大のピカピカ笑顔】 NPO団体 たらこやちば（千葉県）</p> <p>千葉市内の大学生を中心に「子ども・若者・大人」が世代を越えて共に学び、共に成長する「地域共育」活動を実施しています。「無限大のピカピカ笑顔」が溢れる、様々な人とつながる居場所作りに取り組んでいます。</p>
<p>【ソーラー発電ガールによる「歩くソーラー充電プロジェクト」】 Natu-ene（東京都）</p> <p>多くの人が集まる様々なイベントに参加し、製作した背負い式ソーラーパネルで、スマホの無料充電サービスを実施しています。自然エネルギー活用に親しみや面白さを、もっと身近なものに感じてもらう、資源について考えるきっかけを提供しています。</p>
<p>【ミスコンならぬババコン開催。ファッションで縁づくり！】 おうめ若者カフェ（東京都）</p> <p>東京都青梅市では、若者がコーディネートして、モデルをおいちゃん・おばあちゃんが務める「ババコン」を実施。高齢化も進み都心へのアクセスの良さから地元を向ける若者も少ない現実を解決し、街のみんなの笑顔を増やしています。</p>
<p>【エンタテイメントが社会を変える！！ 歌とダンスで啓発活動】 地域貢献型アイドルFlare☆（神奈川県）</p> <p>大学生有志らが運営し、高校生がパフォーマーをつとめる地域貢献アイドルチーム。「エンタテイメントが社会を変える」をコンセプトに、オリジナルソングやダンスを通じて、交通マナーの向上や事故防止、振り込め詐欺被害防止、いじめ撲滅などを啓発しています。</p>

■「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命 2016」の活動状況レポート

「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命 2016」の活動状況は、当社の公式ホームページ特設サイト、公式Facebook ページ、YouTube 公式チャンネルといった各メディアでタイムリーに発信していきます。



住友生命公式ホームページ 特設サイト

- 住友生命公式HP 特設サイト
- 住友生命公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/sumitomolife>
- 住友生命 YouTube 公式チャンネル
<https://www.youtube.com/user/SumitomolifeOfficial>